



「おやじ」ならではの視点で

子どもたちの笑顔のために

美里^{うましさと}吾平コミュニティ協議会 プロジェクトチーム おやじの会

美里吾平コミュニティ協議会プロジェクトチームおやじの会は、吾平地域の現状や課題、今後の活性化への方策などを若手男性の視点で検討するために、平成28年11月に結成された、新しいグループです。吾平小学校PTAおやじの会メン

バーを中心に、鶴峰・下名の各小学校PTAおやじの会メンバーを含めて、現在21人で活動中です。毎月の話し合いでは、吾平地域の地域活性化と、子供たちのためになる活動を中心に計画し、手始めに、6月には通学路の安全確保などのため、道路のカ



「吾平小学校校門坂ソーメン流し大会」当日の様子。子どもたちの思い出づくりのため、裏方の「おやじ」たちは額に汗を流す



全長約130mのそうめん流しに、子どもたちも大はしゃぎ。「おやじ」たちの願いは「この笑顔がいつまでも地域で見られるように」



「地元で初めて開催したこのイベントが、夏休み最後の思い出になれば」と語る、会長の小浜さん

プミラー清掃などを行いました。8月には、初めての試みとして、吾平小学校の正門から鶴峰神社へ続く「校門坂」を利用して、「ソーメン流し大会」を開催。竹の切り出しや校門坂への設置、食材の準備など、会員を中心に準備に奔走。当日は吾平小学校区内のみならず、鶴峰・下名の各小学校区の子供たちも参加初めてのイベントは、約200人の参加者の笑顔と歓声であふれかえり、大成功に終わりました。ソーメン流し大会を終えて、会長の小浜誠司さんは次のように語りました。「運営や準備は大変でしたが、やはりみんなの特に子どもたちの笑顔を見ると、疲れも吹き飛びますね。これからも、『おやじ』ならではの視点で、子供たちをまきこんで、地域活性化のために活動を続けていきたいと思っています」

編集後記

障がい者雇用を取り上げて改めて感じたことは、「理解」より前に「知ること」の大切さ。何事も、まずは知ることが、相手や物事への理解につながり、更にもっと前に進んでいけると思います。(前田)

吾平小学校校門坂のそうめん流し取材して思ったのは、「時速何kmで流れるんだろう?」。ちなみに、もうすぐ日本でも開催される自動車レース・F1の最高速は時速370kmを超えます。(原田)

＜ りんバスの取材で全地区のバスに乗りました。乗り合わせた方と話をしたり、普段通らない道を通ったり…新鮮な体験や発見がありました。普段マイカーの人、バスでのお出かけはオススメです。(田嶋)

お便り&メッセージ

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報、抽選・賞品引換券の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。